

# 種類別明細書(減少資産用)記入例

◎前年前に取得したもので、令和5年1月2日から令和6年1月1日までに減少した資産を、「令和6年度償却資産種類別明細書」にもとづいて記入してください。

令和 6 年度

所有者コード	
123456789	

## 種類別明細書(減少資産用)

資産の種類 行番号	資産コード	資産の名称	等級	取得年月		取得価額 千円 百円	耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分 1 売却 2 滅失 3 移動 4 その他	所有者名	枚のうち 枚
				年 号	月						
01	000000000005	看板		1	4	5	4	10	1	豊中 希	1
02	000000000013	加工機		1	4	16	3	11	1	豊中 希	1
03	000000000022	応接セット		1	4	30	1	8	1	豊中 希	1
04	000000000030	エアコン		2	5	1	6	6	1	豊中 希	1
05										豊中 希	
06										豊中 希	
07										豊中 希	
11										豊中 希	
12										豊中 希	
13										豊中 希	
14										豊中 希	
15										豊中 希	
16										豊中 希	
17										豊中 希	
18										豊中 希	
小計										5	2,358,000

第二十六号様式別表二 (提出用)

該当する番号に○をつけてください。

該当資産が減少した事由のうち、「3移動」については受入先を、「4その他」については具体的な事由を記入してください。また、減少事由を適宜記入してください。

申告年度は記入する必要はありません。

売却、廃棄、市外へ移転などにより資産が減少した場合は、「償却資産種類別明細書」に記載されているとおりに転記してください。  
また、資産の一部が減少した場合は、減少した数量と取得価額を記入してください。

固定資産税では、減価償却における耐用年数が過ぎたものでも、実際に事業に使用している限りは減少資産となりませんので、ご注意ください。